

第3回日本復興講演会

民主党政権で日本は良くなるのか？

今、日本の政治に求められているもの

デフレのときに消費税を増税して日本の景気は良くなるのか？
関税を撤廃して日本の農業が外国との価格競争に勝てるのか？
中国船にわが物顔で領海を侵犯されて尖閣諸島が守れるのか？
誰もが疑問に思うおかしな政策を続ける民主党政権。こんなおかしな政権に日本の舵取りを任せておいて良いのでしょうか。日本の政治を良くするためにはどうしたらいいのか…。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

あびる るい
講師 **阿比留瑠比氏**
(産経新聞政治部記者)



福岡県出身。早稲田大学政治経済学部卒業後、1990年産経新聞社入社。仙台総局、文化部、社会部を経て政治部へ異動。政治部では内閣記者会（首相官邸担当、キャップ）、外務省兼遊軍担当を務めたのちに再び首相官邸担当に異動。現在は2回目となる首相官邸キャップを務めている。

いとう てつお
講師 **伊藤哲夫氏**
(日本政策研究センター代表)



新潟県出身。国会議員政策スタッフを経て、民間シンクタンク「日本政策研究センター」を主宰。日本政策研究センター所長を経て現在同代表。各種政策提言に携わるかたわら、政治評論の執筆及び講演活動に取り組む

とき 9月17日(月・祝) 午後2時～5時

ところ 仙台市シルバーセンター6階
第2研修室

参加費 一般1,000円・学生無料

主催 宮城ビジョンの会 TEL022(285)3383

後援 産経新聞東北総局、日本会議宮城県本部

